

議会日誌

6月29日から9月28日

7月

6日 経済委員会行政視察
31日 議会運営委員会行政視察

8月

1日 議会運営委員会行政視察
3日 議会運営委員会理事会
24日 ハラスメント研修
25日 議会運営委員会理事会
29日 9月定例会招集告示
議案説明会

9月

1日 議会運営委員会
7日~28日 9月定例会
28日 議会だより編集委員会

12月市議会定例会は、12月6日(水)に開会する予定です。詳しい日程は、11月28日(火)に開かれる予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。なお、本会議の日程と一般質問の内容は、決まり次第、市議会のホームページに掲載します。

本会議の傍聴を希望される方は、会議の当日、市役所新館7階の議会事務局で手続きをしてください。

12月定例会予定

東三河広域連合議会

8月8日、9日に東三河広域連合議会8月定例会が開催されました。今定例会では、令和4年度一般会計歳入歳出決算など計2議案を認定しました。また、7人の議員が一般質問を行い、蒲郡選出の藤田裕喜議員が、災害発生時における通所介護施設でのサービス提供などについて質問しました。



議会だよりは点字版、CD版も発行しています

点字版は、点訳グループ「あい」の皆さん、CD版は、音訳グループ「声」の皆さんのご協力で発行されています。

また、議会だよりは蒲郡駅(観光交流センターナビテラス)、市民病院、市立図書館にも置いてあります。ぜひお手に取ってご覧ください。



現在地球は19,000年前に最終氷期が終わり間氷期にあると言われています。日本で6,500年前(紀元前4,500年)ごろ縄文海進が始まり、その後約500年間は海面上昇が続いたと言われています。当時は縄文中期に当たり、三内丸山遺跡を含む世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」で分かる通り、温暖化した日本社会の中心は東北エリアだったかもしれません。このころの海面上昇は120mに及んだそうです。当時の人口動態も北日本約9割に対し南日本は約1割だったとの言及もあります。これは現在の気候とは違って、南日本では生活に適さないほど暑く、北日本では狩猟やクワなどの栽培食料が得やすかったのだと考えられています。NHK大河ドラマ「どうする家康」で扱われたように、江戸時代前期以前の蒲郡市は干拓が進んでおらず、上ノ郷城付近まで海岸線が侵入していたと言われています。

このように考えると、転換期の狭間で日本社会の中心も変化するので「まあ、どうにかなるさ」と言いたいところですが、寒期であれ温暖期であれ、三河エリアが日本社会の中心になることはかなり難しいと言えます。

少しずつでも社会発展を考え、より良い蒲郡市づくりを目指すのであれば、このまま温暖化が進まないようにしなければなりません。ただし、相反する事業を同時に進めることになるので、かなり難しい仕事になります。

お詫びと訂正

議会だより第121号4ページ・牧野泰広議員の一般質問記事に編集の過程で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(誤) 自動発達支援
(正) 児童発達支援

今月の表紙

消防操法大会

令和5年8月5日に新城総合公園競技場にて、第68回愛知県消防操法大会が開催されました。

蒲郡市消防団の代表として、三谷町を管轄する第2分団が出場をし、小型ポンプ操法の部で初優勝されました。おめでとうございます！